

東京理科大学
2018年度（平成30年度）宇宙教育プログラム
選考試験 募集要項

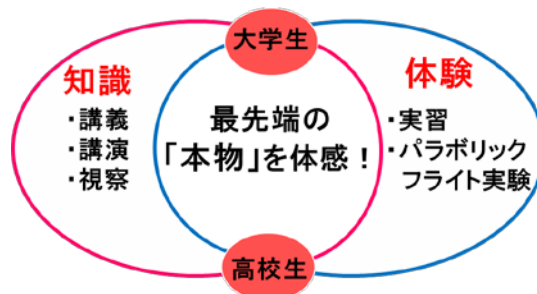
1. 宇宙教育プログラムについて

(1) 募集対象とする受講生像

本学が実施する宇宙教育プログラムにおける受講生像は、宇宙科学技術全般に興味を持ち、将来、理科教員として教育現場にその魅力を広く発信して、青少年へ宇宙科学技術の魅力の発信と普及を担いたいと希望する方、また研究者、技術者、起業家等として、宇宙開発・宇宙産業の発展を担いたいと希望する方です。

(2) 宇宙教育プログラムの概要

本プログラムは、文部科学省による平成30年度地球観測技術等調査研究委託事業により実施するプログラムです。大学学部生20名、高校生10名を定員として受講生を募集し、「知識」と「体験」の二つの側面から、最先端の「本物」を体感できるプログラムを用意しています。



【知識】

- ・ **講義**

宇宙関連分野の研究実績を持つ本学教員による講義を受講し、宇宙科学に関する知識を得ます。

- ・ **講演**

国内外で活躍する宇宙飛行士、研究者、起業家等による講演を受講し、宇宙産業界の現状を知るとともに、世界的な視野を身に付けます。

- ・ **宇宙関連機関・企業等視察**

最先端の現場を視察し、本物の宇宙科学技術の魅力を体感します。

【体験】

- ・ **実習**

データ解析やミッションデザイン等のハンズオン・トレーニングを行い、技

術を修得、定着させます。

- ・ パラボリックフライト実験

受講生がチームを組み、独自の実験テーマを決めて微小重力実験に取り組みます。本学教員及びメンター（宇宙教育プログラム受講歴のある本学学生）による指導のもと、受講生自身が実験提案、計画立案、装置開発、実践、データ解析、成果発表等を行うことで、実践に基づいたシステムズエンジニアリング及びプロジェクトマネジメント能力を修得します。

(3) 宇宙教育プログラムの到達目標

最先端の宇宙科学技術を理解し、多岐にわたる関連分野に興味関心を持ち、更には将来、自身のキャリアとして、宇宙科学技術の魅力を発信することのできる理科教員や、宇宙産業界の将来を担うことのできる、研究者・技術者・起業家等を目指す志と知識・技術を得ることを目標とします。

2. 選考試験日程

募集人数、事前エントリー期間、出願書類受付期間、選考日、選考結果通知日

募集人数	【大学学部生】20名 【高校生】10名
事前エントリー期間 ^{※1}	9月1日（土）～9月7日（金）17時
出願書類受付期間 ^{※2}	9月1日（土）～9月10日（月）10時
受付確認メール発送 ^{※3}	出願書類受付後～9月12日（水）
一次選考（書類審査）合格通知日（メール）	9月27日（木）
二次選考（面接審査）	10月7日（日）
選考結果通知日（メール）	10月17日（水）

※1：宇宙教育プログラム特設ホームページ (<https://www.tus.ac.jp/uc/>) から事前エントリーを行ったうえで、出願書類を提出してください。どちらかのみでは、出願したことにならないので、注意してください。

※2：出願書類（3種）の指定様式は、宇宙教育プログラム特設ホームページ (<https://www.tus.ac.jp/uc/>) よりダウンロードしてください。

※3：出願書類が本学に到着後、受付確認メールを事前エントリーの際に記入したメールアドレス宛てに送付します。

3. 出願方法

(1) 出願資格

次の条件を全て満たしている者

【大学学部生】

- ・ 2018年度に日本の大学の学部在籍する者

【高校生】

- ・ 2018年度に高等学校に在籍している者又は中等教育学校4年生以上の者（高等専門学校に在籍している者は本プログラムの対象外）
- ・ 保護者の承諾を得ている者
- ・ 2018年度に在籍する高等学校又は中等教育学校の承諾を得ている者

(2) 出願方法

- ① 期日までに、宇宙教育プログラム特設ホームページ (<https://www.tus.ac.jp/uc/>) から事前エントリーを行ってください。
- ② 事前エントリー完了後、期日までに、以下のメールアドレス宛てに「応募申請書」「小論文用紙」「自己推薦書」の3つの出願書類を、ワードファイルで提出してください。
 - ・ 提出先メールアドレス：tus_uchu@admin.tus.ac.jpなお、送付時のメールの件名及びファイル名は以下のとおりとすること。
 - ・ メール件名：「氏名_所属学校・大学名_出願」
 - ・ ファイル名：「氏名_所属学校・大学名_〇〇〇〇」※ 〇〇〇〇の部分には、上記出願書類名（応募申請書 等）を記載すること。

(3) 出願書類（必要事項をみれなく記入すること。）

【大学学部生】

- ・ 応募申請書【大学学部生用】[指定様式] ※
 - ・ 小論文用紙 [指定様式]
 - ・ 自己推薦書 [指定様式]
- ※ 上記の3つの様式は、ワードファイル〔指定様式〕に必要事項を記入し、メールで提出してください。
- ※ 「応募申請書」の写真貼付欄、署名、捺印欄は、メールでの出願書類提出時には空欄とし、二次選考面接時に、顔写真を貼付し、署名及び押印したものを持参してください。

【高校生】

- ・ 応募申請書【高校生用】[指定様式] ※
 - ・ 小論文用紙 [指定様式]
 - ・ 自己推薦書 [指定様式]
- ※ 上記の3つの様式は、ワードファイル〔指定様式〕に必要事項を記入し、メールで提出してください。
- ※ 「応募申請書」の写真貼付欄、署名、捺印（保護者印・校印）欄は、メールでの出願書類提出時には空欄とし、二次選考面接時には、顔写真を貼付し、保護者の署名及び押印と、学校の校印が押印されているものを持参してください。

(4) 出願時の注意事項

- ・ 事前エントリーと出願書類の提出は、どちらか一方のみでは出願したことにならないので、注意してください。
- ・ 出願書類の提出時には、3種類（応募申請書、小論文用紙、自己推薦書）のファイルは個別に送らず、一度のメールでまとめて提出してください。
- ・ 出願書類提出のメール受信後、3日以内に事務局から受付確認メールを送信します。
- ・ 願書受付期間に、事務局においてメールの受信、出願書類の添付が確認できない場合、出願として認められません。

(5) 個人情報の取り扱いについて

出願願書に記載された個人情報の取り扱いについては、以下のとおりとします。

- ・ 2018年度宇宙教育プログラム選考試験に係る事項（出願処理、試験実施、合格発表等）と、これらに付随する事項を行うために使用します。
- ・ 本学が実施する宇宙教育プログラムの広報活動（募集要項やパンフレット等の送付及び入試情報の送信）に使用する場合があります。
- ・ 学校法人東京理科大学の広報活動（入学試験における募集要項やパンフレット等の送付及び入試情報の送信）に使用する場合があります。
- ・ 上記以外の目的に使用することはありません。

4. 選考試験について

(1) 選考基準

- ① 宇宙科学技術への興味と関心
- ② 将来、宇宙科学技術の魅力の発信や普及、技術の発展を担うための意欲
- ③ 国際感覚を養う意欲
- ④ 仲間や教員と積極的にコミュニケーションをとる姿勢
- ⑤ 課題設定力

(2) 選考方法

一次選考は、以下①による書類審査を実施します。一次選考合格者を対象に、二次選考として、以下②による面接審査を行います。

① 書類審査

➤ 小論文

- ・ A4用紙2枚(指定様式)以内にワープロ打ちのうえ、出願時に提出してください。
- ・ 課題は以下のとおりとします。

課題『無重力の国際宇宙ステーションで実験を行うとしたら、どのような実験を提案しますか。 実験の意義、手法も含めて具体的に提案してください。』

- ・ 課題を作成するにあたり、以下のサイトを参照することも可能です。

「JAXA 宇宙情報センター」

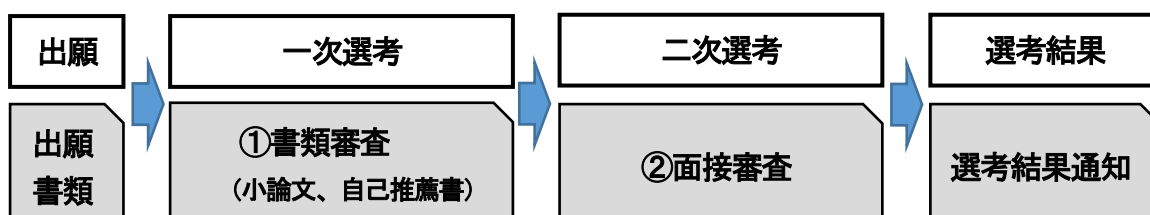
http://spaceinfo.jaxa.jp/ja/contents_space_utilization.html

- 自己推薦書
- ・ これまで力を入れてきた活動、特筆する成果を上げた活動等の実績を確認し、選考の際の参考とします。

② 面接審査

- ・ 個人面接方式とし、実施時間は 10 分程度とします。

(3) 選考の流れ



5. 二次選考面接当日について

(1) 実施日時、場所

日時：10月7日（日） 12：40 集合（予定）

場所：東京理科大学 神楽坂キャンパス 2号館1階（予定）

※正式な集合時間及び場所は、一次選考合格者対し、事前エントリーの際に記入したメールアドレス宛に送信する「受付確認票」に記載します。

(2) 持参物

- ・ 受付確認票（一次選考合格時に送信されるメールをプリントアウトしたもの）
- ・ 応募申請書（顔写真を貼付し、署名及び押印したもの）
- ・ 学生証（又は生徒証、生徒手帳）
- ・ 筆記用具

(3) 注意事項

- ・ 集合時刻に遅れた場合、受験することができません。
- ・ 応募申請書（顔写真を貼付し、署名及び押印したもの）を持参しない場合、受験することができません。

6. 二次選考面接後について

選考結果通知を 10 月 17 日に、事前エントリーの際に記入したメールアドレス宛に送付する予定です。

合格者には追ってプログラム詳細に関する案内を通知しますので、確認してください。

7. 受講にあたって

(1) 受講者の国籍について

受講者の国籍によっては、プログラムの一部が視察できない場合があります。

(2) プログラムの参加にあたって

選考に合格し、受講生となった場合は、2018年10月～2019年3月に開催されるプログラムに継続して参加してください。

(3) 選考後の主なスケジュールについて

選考後の主なスケジュールは、以下のとおり予定しています。

なお、今後、変更、追加等がある場合があります。

2018年	
10月17日(水)	選考結果通知
10月21日(日)	開講式、講義・講演、パラボリックフライト実験ディスカッション(以下「PFD」という)等
11月11日(日)	講義・講演・実習、PFD等
12月16日(日)	講義・講演・実習、PFD等
12月23日(日)	講義・講演・実習、PFD等
2019年	
1月18日(金)～19日(土)	パラボリックフライト実験(前半グループ)
1月19日(土)～20日(日)	パラボリックフライト実験(後半グループ) ※名古屋に1泊2日
1月27日(日)	講義・講演・実習、パラボリックフライト実験報告会準備等
2月～3月中の1日	宇宙関連施設視察等 ※関東圏内
2月～3月中の1日	宇宙関連企業視察等 ※関東圏内
2月10日(日)	パラボリックフライト実験報告会、講義・講演・実習等
3月17日(日)	講義・講演・実習、閉講式等

※ パラボリックフライトについては、搭乗定員が定められていることから、受講生全員が搭乗できるものではありません。(搭乗者以外は、実験当日、地上からの実験サポート等を担当することになります。)

8. 費用

本プログラムの実験備品代や、パラボリックフライト実験（名古屋）における新幹線代・宿泊代等は、負担いただく必要はありません。ただし、プログラム実施時における自宅から実施会場（東京理科大学の各キャンパスや、関東圏内の視察先）までの交通費、食事代等、また、パラボリックフライト実験での集合場所（原則として東京駅を予定しているが、受講生の最寄り駅によっては、個別に調整する）までの交通費や、パラボリックフライト搭乗に義務づけられている健康診断の受診および健康診断書発行費用等実費は、自己負担となります。

9. 問い合わせ先

東京理科大学 宇宙教育プログラム事務局（学務部学務課）
神楽坂キャンパス 1号館4階
メールアドレス：tus_uchu@admin.tus.ac.jp

10. 参考：出願から開講式までの流れ

□は、事項の確認に使用してください。

時期	事項	備考
9/1（土）～ 9/7（金）17時	<input type="checkbox"/> 事前エントリー 【宇宙教育プログラムHPより】	志願者 → 大学
9/1（土）～ 9/10（月）10時	<input type="checkbox"/> 出願書類（応募申請書、小論文用紙、自己推薦書）提出【メール】	志願者 → 大学
～9/12（水）	<input type="checkbox"/> 受付確認メール受信【メール】	大学 → 志願者
9/27（木）	<input type="checkbox"/> 一次選考合格通知【メール】 ⇒ 合格の場合、二次選考へ	大学 → 志願者
10/7（日）	<input type="checkbox"/> 二次選考【本学神楽坂キャンパス】 ➤ 面接審査 <input type="checkbox"/> 応募申請書を持参 【顔写真を貼付、署名、押印すること】	
10/17（水）	<input type="checkbox"/> 選考結果通知【メール】 ⇒ 合格の場合、受講生となる	大学 → 志願者
10/21（日）	<input type="checkbox"/> 開講式、第1回プログラム <u>【本学神楽坂キャンパス】</u>	

以上